

ネイティブ ハンセヌラ属 アルコールオキシダーゼ

Cat. No. NATE-0046

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 酵素学において、アルコールオキシダーゼ(EC 1.1.3.13)は、化学反□を触媒する酵素で

す: 一次アルコール + $O2 \leftrightarrow$ アルデヒド + $H2O2 \circ$ したがって、この酵素の二つの基質は一次アルコールとO2であり、二つの生成物はアルデヒドとH2O2です。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特に酸素を受容体とする供与体のCH-OH基に作用するものです。FADと

いう一つの補因子を使用します。

用途 アルコールオキシダーゼは、短鎖の一次脂肪族アルコールをそれぞれのアルデヒドに酸化する

反 \square を触媒するために使用されます。これは、Candida、Pichia、Hansenulaなどの酵母におけるメタノール代謝を研究するために使用されることがあります。また、ペルオキシソームへ

のタンパク質の移動を研究するのにも役立ちます。

別名 EC 1.1.3.13; 9073-63-6; アルコールオキシダーゼ; エタノールオキシダーゼ; アルコール:酸

素オキシドレダクターゼ

製品情報

由来 ハンセヌラ属

形態 真空乾燥粉末

EC番号 EC 1.1.3.13

CAS登□番号 9073-63-6

分子量 ~600 kDa

活性 > 0.6 ユニット/mg 固体

pH安定性 pH範□: 5.5-8.5

最適pH 8.5

阻害剤 1,4-ブチンジオール(不可逆)、プロパルギルアルコール(不可逆)、シクロプロパノール、

シクロプロパンオン(自殺基質)、ホルムアルデヒド、H2O2、ヒドロキシルアミン、KBr、KCN、メタノール(基質阻害剤)、NaN3、PCMB、プロピナール、尿素、4-クロロ水銀ベン

ゾ酸

単位定義 1ユニットは、pH 7.5、25°Cで1分あたり1.0 μ moleのメタノールをホルムアルデヒドに酸化

します。

保管・発送情報

安定性 −20°C